



発行日：平成 28 年 10 月
編集・発行：矢作川流域圏懇談会 事務局

◆加茂川の魚道の整備を実施しました！

10月1日（土曜日）に加茂川水門の段差解消を目的とした堰上げ式の魚道整備をNPO 法人矢作川森林塾の皆さんとの協働で実施しました。

日時：平成 28 年 10 月 1 日（土） 6:30～9:00
場所：加茂川水門下流
参加者：12 名（矢作川森林塾、事務局含む）



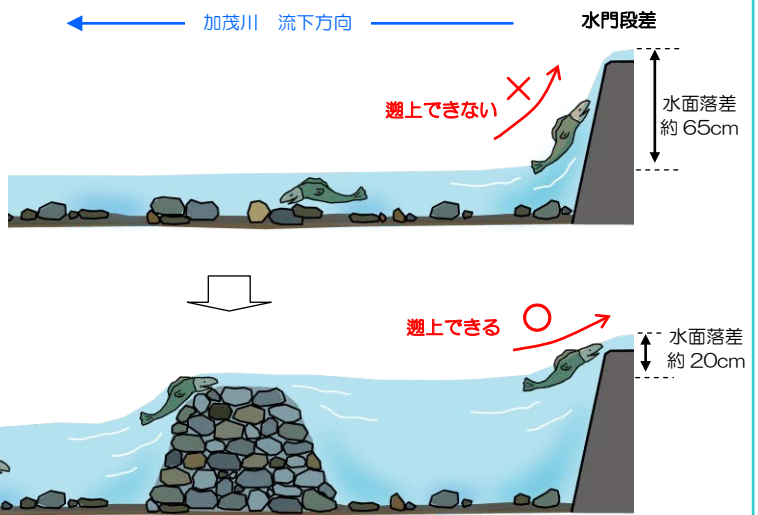
◆活動概要

1. 堰上げ式魚道の構造



●現在、加茂川水門では90cmの段差により、平常時には約65cm程度の水面落差が生じています。このため、現状では平常時に魚が行き来することができません。

●水門の下流に石積みの堰上げ式魚道を設置し、水門下流側の水深を上げることで、水門段差部と下流水面の水面落差を約65cmから20cm程度を目標に引き下げます。これにより、段差箇所においても魚の行き来が可能となります。



2. 作業内容と整備の効果



- 整備作業は、矢作川森林塾の皆様からご指導を受けながら実施しました。
- 作業前は石積み内の隙間に水が抜けてしまい、魚道上を水が越流していませんでした。このため、石積みの隙間に河床の砂利を詰め、魚道上を水が越流するように作業しました。
- 今回の整備では魚道の完成には至りませんでしたが、整備により段差水面と現況水面との落差は30cm程度まで低下させることができました。今後は、水面落差20cm程度となるまで魚道の高さを嵩上げる必要があります。
- 当日は流量が比較的多かったこともあり、作業終了時には水門段差や魚道上をオイカワやハヤなどが行き来する姿を見ることができました。
- 水門下流の右岸斜面では、矢作川森林塾による竹の伐採も行われました。



◆お問合せ◆

矢作川流域圏懇談会事務局

〒441-8149 愛知県豊橋市中野町字平西 1-6 国土交通省豊橋河川事務所 事業対策官 大森、技官 宇野

TEL 0532(48)8107/FAX 0532(48)8100

*矢作川に関する情報は、矢作川流域圏懇談会メーリングリスト (yahagigawa@iinet.or.jp) までお送りください。

